

大明小学校 校長室から



大明小H.P

令和4年10月5日

No. 7

文責 校長 三井 保

運動会無事終了

先日の運動会では、保護者の皆様方のご理解とご協力を賜り、無事に実施することができました。本当にありがとうございました。今後ともご支援よろしくお願いたします。

9月中旬から子どもたちは運動会に向け準備を重ねてきました。強烈な蒸し暑さが残る中、各学年ともリレー、競争競技、そして表現の練習に精一杯取り組みました。なかなか思うようにいかず、子どもたちも先生方も悩み苦しんだ場面もありましたが、みんなで励ましあい、相談しあい練習を重ね全ての種目の精度を上げ、本番を迎えることができました。本番当日はカラッとした晴天に恵まれほっとしましたが、逆に熱中症の心配が頭をよぎりました。そんな中、子どもたちはこれまでの練習の成果を発揮し素晴らしい発表をしてくれました。当日の教頭先生の講評を抜粋して掲載します。

1・2年生ですが、「ダイナマイト玉入れ」すごかったですね。ダンスと玉入れがいっしょになっていて、すごく上手にできたのでびっくりしました。「ミックスナッツ」の表現もポンポンをもってとてもかわいく踊れました。

3・4年生。大明ソーラン2022は、はっぴを着て、力強いかけ声と踊りがすごかっよかったです。「ろこぎ」も上手になりびっくりしました。競争競技「台風の日2022」竹の棒をもって3人で走って、どのチームも練習どおり、すごくはやかったです。リレーは3年生から、トラックを使って走りました。カーブを曲がる時、風を切って走っている様子が伺えました。みんなすごく速かったです。

最後に、5・6年生。高学年になるとやはり違いますね。表現「新時代」は、体全体をつかって、また音楽に合わせて、いろいろなものを表現できました。さすが高学年かっよかったです。競争競技「きずな」は、休み時間にチームごと練習した成果がよく表れていました。ボールを落とさないように、気を付けながらそれでいてスピードも出せるようペアで、息を合わせてきたと思います。リレーも高学年生は、すごく速くておどろきました。

4月にこの学校に赴任し半年が経過しましたが、この学校で出会った子どもたち一人一人が大きく成長したなと思える運動会でした。特に6年生が最後の運動会にかける思い、そして大明小学校をリードしていこうという強い決意を感じることができました。6年生にとっては残り半年の小学校生活ですが、この運動会で学んだことを基にさらなる成長を遂げ、中学校での生活に備えてください。(教頭先生がH.Pに当日の様子をアップしてくれています。ご覧ください。)

読書の秋・学びの秋

日没が早くなり、秋の夜長といえる良い季節となりました。学校でも読書の推進のため様々な工夫をしています。子どもたちは毎週読書の時間に図書室から数冊ずつ本を借りています。是非ご家庭におきましても、テレビやゲームなどに回ってしまっている時間を読書の時間に置き換えてみてください。子どもたちが自分の一生に影響する素晴らしい本と出会う機会になったり、学力を向上させるために不可欠な読解力の向上につながります。家族そろって「家読」にチャレンジしてみてください。

運動会が終わり、どの学年でも気持ちを切り替えて学習に集中して取り組んでいます。小学校からしっかりと学習習慣を身につけることが中学校でさらに学力を高めることにつながり、進路選択が有利になることがあります。少しの時間で構いませんので、子どもさんの家庭学習に寄り添ってみてください。

～保護者の皆様へお願い～

教員免許状(小学校・中学校・特別支援)を所持していて、現在、教職に就かれていない方がいましたら校長までご連絡ください。よろしくお願いたします。